

プロの塗装技術とサービスを提供する東塗協加盟店

東塗協

塗装工事業者の協同組合

東京都渋谷区に本部を構える東京都塗装工業協同組合
通称 東塗協

東塗協は1887年に「東京府ペンキ塗請負業組合」としてスタート。1948年、東京都の認可を受け、現在の東京都塗装工業協同組合が設立されました。

現在では都内に27支部あり、組合員数は平成30年の時点で約500社です。

東塗協の代表的な取り組みは、人材育成、塗装技法の伝承、塗装業界のレベルアップを目的とした講習会。

こちらの講習会は組合員を対象に開催し、塗装技術、塗料の研究、他危険物の管理方法などを指導しています。

そんな東塗協では資格制度も充実。技術の習得レベルを評価する国家資格、「建築塗装技能検定」の実技試験を実施。

さらに、組合独自で「塗装診断士資格制度」を設け、試験に合格した技能者を建築塗装のスペシャリストとして認定しています。



組合数約500社、27支部を数える東塗協本部



昭和5年の組合本部

東京市ペンキ職人大会



建築塗装のスペシャリストの育成(技能検定)

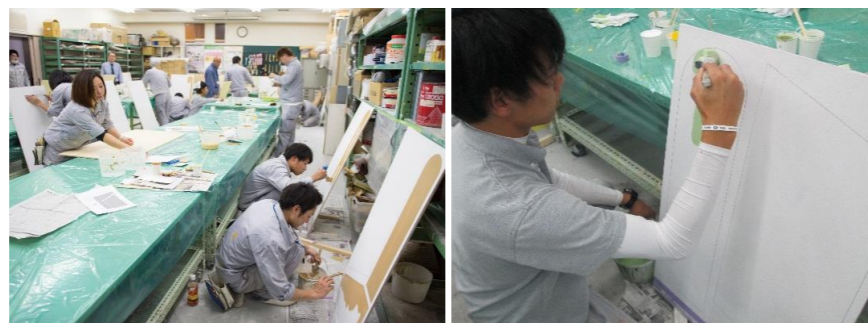
東塗協の歴史

- 明治20年 組合結成
- 大正時代 東京府ペンキ塗請負業組合
- 昭和5年4月1日 東京塗装業組合
- 昭和15年4月1日 東京塗装加工工業組合
- 昭和17年5月1日 東京府塗装工業組合
- 昭和19年7月10日 東京都塗装業統制組合
- 昭和22年11月19日 東京都塗装業組合
- 昭和23年9月8日 東京都塗装工業協同組合

東塗協の主な組合事業①

東京都塗装高等技術専門校運営

塗装技能士としての知識と基礎技能を身につけさせ、職人としての自覚を体得させると共に、業界の向上発展に寄与することを目的としています。



東塗協の主な組合事業②

落書き消去ボランティア

塗装の技能を生かして、東京の安全と美しい街づくりのために実施し、美化意識の高揚と落書きの抑止効果に貢献しています。



防災協定



東京都塗装工業協同組合は、平成22年6月23日に東京都教育委員会と『都立学校における震災時の防水等の応急対策業務に関する協定』を締結いたしました。

当組合は防災活動に取り組み、地域社会の安心・安定と災害に強い東京を実現する為の役割の一旦を担います。

塗装イベント開催 お菓子なまちのペンキ屋さん



毎年11月には、いい色塗装の日
にちなんで(一社)日本塗装工業会
東京支部と共催で塗装イベントを
開催しております。

参加者は、アイシングペースト
やお菓子でカラフルにデコレー
ションし、夢いっぱいのお菓子な
まちを作りました。色のない無機
質だった『お菓子なまち』が、ペ
イント(塗装)することにより、色
彩豊かな『お菓子なまち』へと生
まれ変わるのを体感していただき、
“塗装”の楽しさにふれるきっか
けづくりになればと考えています。



いいいろ
毎年11月16日は
「いいいろ
塗装の日」